

下野市立南河内第二中学校

平成29年度

校長室だより

第 15 号

(その1)

H30.3.9

発行者
上野 保久

卒業に向けて ～『あたりまえ』に感謝して～

今年の1月、2年生が立志記念行事として、福島県の大学生を講師にしてお話を聞く機会がありました。卒業生が2年生の時も同じ方がお話をしてくださいました。中学2年生の3月に東日本大震災に被災し、第一原発事故での放射能汚染から逃れるためにふるさとを出たということでしたが、今もまだ帰れていません。

東日本大震災の時、私の友人も被災しました。宮城県の石巻市雄勝町にある石巻市立雄勝中学校の校長をしていました。美しい入り江をもつ硯石の産地にもなっている町です。3月11日は卒業式で、午前中に卒業式を行い、生徒たちの前途を祝したばかりでした。ほっと一息ついたのも東の間、大地震が起こり、続いて津波警報が出ました。学校に残っている先生たちと懸命に高いところに上ったそうです。3階建ての校舎の屋上までを覆うように大津波がやってきて、あらゆるものを破壊し、引きずっていったそうです。卒業式に掲げた校旗も流されました。伝統にしていた和太鼓も流されました。野球部のグローブもバットも。そして、生徒が1人、先生が1人亡くなりました。ほんとうに、かなしい門出だったと思います。

福島県浪江町の請戸小学校の校長をしている友人もいます。現在児童数ゼロ。休校中です。みな、放射能汚染から逃れ散り、だれも帰ってくることはありません。職員は、その校長一人です。

この時期になると、その友人をはじめとして、様々なことが思い返されます。

先日、『『路傍の石』作品コンクール』の入賞作品集を読んだとき、心に残った作文がありました。今、あたりまえのように卒業を迎え、あたりまえのように進学していこうとしている中で、これが『あたりまえ』であることの幸せをもう少し感じていくべきではないかと、この作文に教えられました。以下に示します。

路傍の石作品コンクール 優良賞 小学校低学年の部 2年 K・Mさん

『ろぼうの石』を読んで

わたしは、『ろぼうの石』という本を読みました。校長先生が、すすめてくれたので、読んでみたいと思いました。

あい川ごーというしゅん人公が、中学校へ行ってべんきょうしたいというゆめをもっていました。家がまずしくて、びょう気のおかあさんをたすけるためにほう公に出ることになりました。おかあさんをたすけるためにほう公に出るときめたごーをえらいなと思いました。わたしたちは、小学校をそつぎょうしたら、中学校へ行けるけれど、むかしは、べんきょうしたくてもできない子どもがいたことをはじめて知って、すこしかなしい気もちになりました。

わたしは、この本の中で、とても心にのこったことばがあります。それは、ごーのたんになんのつぎの先生が言った、「たったひとりしかないじ分を、たった一どしかない一生を、ほんとうに生かさなかつたら、人間、生まれてきたかいがないじゃないか。」ということばです。ごーは、ほう公先でかなしい思いをしたり、くやしい思いをしたりしたけれど、まけん気のことばと、このことばを思い出して、がんばれたのかな、と思いました。

ごーのおかあさんが、びょう気でしんでしまう場めんでは、とてもかなしい気もちになりました。なみだが出そうになりました。じ分のかぞくがしんでしまつてつらいのに、すぐほう公先にもどつたごーを、つよい人だと思いました。

お話のさい後は、ごーがほう公先を出て、とうきょうへむかう場めんでおわります。わたしは、これからごーがどうなるのか、とても気になりました。きつとごーのことだから、はたらきなながらべんきょうをして、がんばっていくのだろうな、そして、しあわせになっているといいなと思いました。

わたしは、まだじ分の一生のことなんて、考えたことなどありません。しかし、だれでも中学校にいけるめぐまれた時だいに生まれてこれてよかったです。でも、そういう時だいに生まれてこれたのだから、毎日を大切にしようと思います。そして、みんなにかんしゃする気もちをわすれないで、たった一どしかない一生を、ちゃんと生かしていけるようにがんばりたいです。

明日の卒業式、『あたりまえ』の幸せを感じながら執り行いたいと思います。よろしくお願ひします。

表彰式を行いました。(3月1日)おめでとうございます。

表彰式においては、受賞者の名前を呼び、代表者に壇上で手渡しました。

下都賀支部バドミントン大会	準優勝	S・M
ソフトテニス第10回寒川杯 女子団体	第4位	
〃 〃 女子1年生の部個人	優勝	S・H、N・R
ソフトテニス下野シティカップ女子団体	Bリーグ	優勝
下都賀地区1年生バレーボール大会	優勝	
第46回野木卓球大会 男子シングルス	第3位	O・S
下都賀支部冬季卓球練習会 1年男子シングルス	準優勝	A・K
〃 〃 2年女子シングルス	優勝	I・M
〃 〃 女子ダブルス	優勝	I・M、S・J
平成29年度栃木県卓球ランキング証 女子シングルス	第4位	I・M
〃 〃 女子ダブルス	第6位	I・M、T・S
第8回日本バツハコンクール宇都宮地区大会	奨励賞	H・Y
第71回下都賀地区理科研究展覧会ならびに発表会	展覧会の部	優良賞 S・K
栃木県明るい選挙啓発ポスターコンクール	佳作	S・K
全国中学校美術部作品展第11回アートグランプリ	in SAKAI	佳作 N・A
全国中学生創造ものづくり教育フェア	優秀賞	Y・R
書初展中央展	特賞	T・A
下野市明るい選挙啓発ポスターコンクール	入選	K・R
pepper 社会貢献プログラム プログラミング成果発表会	銀賞	K・H、I・S
下野教育美術展 絵画の部	奨励賞	N・A
小山地区書初展	特賞	I・M



これはおすすめ私の一冊



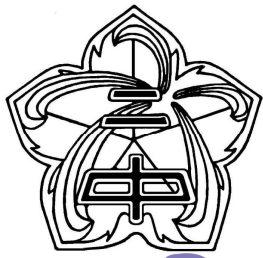
『捨てる力』

羽生 善治 (はぶ よしはる) 著 PHP文庫 571円

著者は、将棋界で史上初の7冠を独占し、2月に囲碁の井山祐太7冠とともに国民栄誉賞を受賞した天才棋士です。これまで数々の名勝負を行ってきた著者が、物事に対するものの考え方や勝負に徹するときの心構えや意識の高め方などを、ゆったりとした物言いで述べています。集中と緊張の連続の中で、次に進むために捨てるものもあるというのです。羽生名人が大切にしているものを、正直に教えてくれているようで、その人柄が偲ばれるとともに、ファンになってしまいました。藤井聡太6段もファンですが・・・。

校長室の窓から

- 2月23日(金)、生徒会主催『3年生を送る会』を行いました。
まず、実行委員長のK・Yさんが「先輩への感謝」と、「先輩が築き上げた伝統を生かして更により二中づくりに努めたいという決意」を在校生代表あいさつとして述べました。1年生は詩の群読と合唱、そして巨大モザイク画を披露しました。2年生はリコーダーとハンドベルの合奏と合唱、そして呼びかけのことばを披露しました。3年生は、お返しに卒業生代表の鈴木 宙さんが「後輩への感謝」と「後輩たちに二中を託していくことへの期待と励まし」を述べ、『いつかこの海を越えて』の合唱を披露しました。途中、思い出のアルバムでは、恩師のメッセージやなつかしい映像が映され、笑顔に包まれました。全ての行為にメッセージが込められ、心温まる、また、勇気を与え合うような、そして、次への励みになる送る会になりました。
校長の話の場面で、私は胸がいっぱいになってしまいました。
- 3月8日(木)、3年生主催の『謝恩会』に招かれました。職員全員にお花とお手紙をいただき、感謝のメッセージとともに、『いつかこの海を越えて』の合唱を披露してもらいました。すばらしくきれいな歌声を聞きながら、「これまでありがとうございました。私たちはしっかり希望をもって進んでいきますから、心配しないで見守っててください。」という3年生の感謝の気持ちを実感しました。
会が終わって職員室に引き上げてきた先生たち。生徒からのお手紙をうれしそうに読む先生やその内容を他の先生に披露する先生。などなど。職員室は温かな雰囲気になりました。私も、改めて3年生の前途を思い、エールを贈りました。



下野市立南河内第二中学校

校長室だより

平成29年度
第15号
(その2)
H29.3.9
発行者
上野 保久

平成29年度卒業表彰式を行いました。(3月9日)

例年卒業式の前に、卒業生に対しての表彰があります。中学校で行う最後の表彰式です。全員が、大変立派な態度で受賞しました。おめでとうございます。

学校長表彰	平成29年度	学校長賞	N・Y	S・S
国際ソロプチミスト宇都宮		努力賞	K・T	Y・A
下野市教育委員会表彰		善行篤行者	N・M	H・A
栃木県中学校体育連盟		体育運動優良生徒	O・R	F・C
下都賀地区学校体育連盟		優秀選手賞		
サッカー			S・K	
野球			A・S	T・T
バスケットボール	男子		M・T	
バスケットボール	女子		T・M	
バレーボール			T・K	
卓球			O・K	O・S
			T・S	Y・K
				S・N
ソフトテニス	男子		M・M	N・M
ソフトテニス	女子		S・N	
バドミントン			S・S	
剣道			O・R	S・K
下都賀支部学校体育連盟		優秀選手		
サッカー			Y・T	Y・R
野球			I・J	S・S
卓球			N・K	M・R
			S・A	C・J
バスケットボール	男子		I・H	I・H
バスケットボール	女子		H・Y	
ソフトテニス	男子		N・S	
ソフトテニス	女子		K・T	
剣道			F・T	M・M
バドミントン			H・S	
バレーボール			S・M	



栃木県サッカー協会表彰 太郎賞 F・R

下都賀地区中学校文化連盟 文化活動優良生徒 K・R M・K

下野市市長表彰 文化活動 H・A

下野市学校保健会 健康優良生徒

3の1	S・Y	T・K
3の2	I・K	S・M
3の3	H・T	H・Y
3の4	T・T	R・Y

東関東吹奏楽連盟表彰 I・K

栃木県吹奏楽連盟表彰				
	H・A	M・K	Y・R	A・Y
	K・R	T・A	Y・M	S・E
	S・Y	S・S	I・N	K・R
	N・A	M・K	M・Y	Y・A

